



自主

健康

知性



校章のモチーフ
しらね葵

寒河江市立陵西中学校
学校だより
令和7年6月号
文責：校長 井上信宏

“仲間とともに” 光る汗 輝く笑顔

5月16日（金）に本校の運動会が行われました。5月の爽やかな風が吹く中、「一蓮托生 ～仲間とともに今を越えよう～」のスローガンのもと、生徒たちは徒競走や団体種目、応援合戦に一生懸命に取り組み、見る者を魅了する素晴らしい運動会を創り上げてくれました。

運動会を終えた生徒からは「みんなが協力して競技や応援に取り組むことができ楽しかった。勝ち負けよりも大切なものがあることを学んだ。」「学年に関係なく、関わり合うこと、団結することの素晴らしさを感じた。」「閉会式後の桃組で、みんなが楽しそうに笑っていたのが印象的だった。来年も思い出に残る運動会にしたい。」など、多くのことを感じ、学んだようです。

平日にも関わらず、多くのご来賓の方々、保護者や地域の方々にご来校いただき、誠にありがとうございました。今後も地域の皆さまに元気を発信できる中学校をめざしていきたいと考えています。



【白組の応援合戦】



【赤組の応援合戦】



【全校種目 綱引き】



【3年生の学年種目】

スタッフボランティアとして地域に貢献

5月25日(日)に、“さがえ さくらんぼマラソン2025”が開催され、本校の生徒がスタッフボランティアとして参加しました。今回、ボランティアとして参加したのは、1年生3名、2年生2名、3年生6名で、親水公園付近で給水の手伝いを行いました。参加した生徒は

☆給水所で水を手渡した時に、「ありがとう」と言われてとても嬉しい気持ちになり、もっと頑張ろうと思った。

(3年 武田さん)

☆走っている人を応援することができて良かった。初めて会う人と仲良くなれたし、人のためにボランティアをするのは気持ち良いと感じた。

(3年 山崎さん)

☆僕は、このボランティアでたくさんの人の笑顔を見ることができた。そして、人の笑顔ってこんなに気持ち良くさせるんだなと実感した。ボランティアはモノじゃなくて、誰かに幸せと笑顔を送る活動だということが分かって嬉しかった。

(1年 兼子さん)

などと振り返っていました。

6月7日(土)には、ツール・ド・さくらんぼが予定されており、このイベントにも16名の生徒がスタッフボランティアとして参加する予定です。今後も、地域に貢献し、地域の未来を創る生徒の育成をめざしていきたいと考えています。



更生保護女性会の方々による挨拶運動

5月13日(火)に、更生保護女性会の方々による「あいさつ運動」を実施していただきました。更生保護女性会は、地域社会の防犯・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助けることを目的とするボランティア団体です。寒河江市更生保護女性会の皆さんは、毎年、市内各小中学校であいさつ運動を行い、陵西中学校にも毎年3回ほど、来ていただいています。

当日は、少し肌寒い朝でしたが、更生保護女性会の皆さんから「おはよう」と優しく声をかけていただき、生徒たちを元気づけてくださいました。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

